

第 4 回 徳島市教育振興基本計画(第 4 期)策定委員会 議事録(要約)

と き：令和 7 年 2 月 4 日(火)
 午後 3 時 00 分～午後 4 時 12 分
 ところ：徳島市役所 8 階 庁議室

開会	午後 3 時 00 分
事務局	開会あいさつ
会長	本日は、まず議題 1 の「パブリックコメント手続きの結果について」と議題 2 の「徳島市教育振興基本計画(第 4 期)(案)について」事務局に説明を求め、協議を行っていききたい。その後、当策定委員会が取りまとめた計画の最終案を松本教育長に対して提言という形で提出していききたいと考えている。
会長	議題 1 「パブリックコメント手続きの結果について」
事務局	会議資料を説明
会長	事務局から修正の概要について説明がありましたが、質問等はありませんか。
委員	【質問】 意見というよりも要望という感じがした。これらの意見への回答、市の考え方はどこで公表されているのか。また、3 つ目の意見に徳島市の小学校給食費が高いと書いてあるが、高いのか。他市との比較を回答に入れてもいいのかなと思った。
事務局	【回答】 パブリックコメントの結果については、3 月議会を経てホームページ等で公表させていただく予定としている。 「徳島市の小学校給食費が高く」という質問の趣旨は分かりかねるが、無償から考えると高いとも捉えられるし、他都市と比べてどこよりも安いという訳ではないので、総論的な答えにはなるが徳島市の考え方を書かせていただいた。徳島市の小学校の給食費は、30 円ほど補助が出ているので保護者負担額と給食費には開きがあり、県下 8 市の中では金額の順番で上から 3 番目となっている。
会長	議題 2 「徳島市教育振興基本計画(第 4 期)(案)について」
事務局	会議資料を説明

会長	事務局から説明がありましたが、質問等はありませんか。
委員	<p>【意見】</p> <p>文字の部分だけだが、5 ページの上から 6 行目の「子供たちのウェルビーイング」、その次の行の「また、子供たち一人ひとりのウェルビーイング」の部分の「供」という文字が漢字になっている。また、32 ページの上から 5 行目「食育の視点から子供たちが」というところも漢字になっている。他の部分では「ども」はひらがなになっているので、統一した方がいいのではと思った。</p> <p>もう 1 点、1 ページの真ん中「第 1 期計画では、「かがやきの人づくり～文化を育み、未来に飛翔する人づくり～」を基本目標に掲げ、将来を担う子どもたちに育成、」とあるが、「子供どもたちの育成」ではないか。また、2 行下の「創造性にあふれた人づくりなど、各種教育施策に取り組みを進めてきました。」とあるが、この「取り組み」という文言も名詞の場合は送り仮名をつけず漢字だけで「取組」にした方がいいのではないかと思った。</p>
会長 事務局	<p>【質問】</p> <p>「子供」という文字について、何か意図があって漢字を使ったのか。</p> <p>【回答】</p> <p>全体の表記を合わせるような形で修正したい。</p>
委員 事務局	<p>【質問】</p> <p>資料 4 のその他の修正内容の 4 番、計画でいうと 62 ページの下から 3 つ目の成果指標の当初値の部分に「70.5% (R4)」という記述が残っているが、削除されるということでよいか。</p> <p>【回答】</p> <p>資料送付後に確認が取れたものであるため、お手元の資料は削除ができていない。「R4」の記載は削除させていただく。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>41 ページの(1)成果の 2 つ目「放課後子ども教室では、地域全体で子ども達の成長を支え」の部分で、「達」が漢字になっている。他は全部ひらがなになっており、常用音訓外なのでひらがなに修正をお願いしたい。それから、59 ページ成果指標の文章に「各種事業を着実に進行するための、成果指標を」とあるが、ここで切ってしまうと「着実に進行するための成果指標」というひと続きの意味が途切れてしまう。ここは「、」を取った方がいいかと思う。残すのであれば、「進行するために、」に変えるのはどうか。</p>
事務局	ご指摘のとおり修正させていただく。
委員	<p>【質問】</p> <p>資料 3 の最後のページ、スクールロイヤーの記載に関する意見の計画への反映について、39 ページの方は反映されているが、48、49 ページの方はどこが修</p>

事務局	<p>正されているのか。記載内容修正となっているが、その他の修正内容で加筆された「専門的な」の部分以外に修正されたところがあれば教えてほしい。</p> <p>【回答】</p> <p>48、49 ページに関して、当初はスクールロイヤーを入れる方向で修正していたが、その後内部で協議し、この記載は控えるということにさせていただいた。計画への反映等については、削除ということをお願いしたい。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>49 ページの上から2つ目の三角に「徳島県不登校に関する児童生徒支援協議会と連携し、保護者を多様な学びの場や相談機関を紹介し」とあり、「を」が重なっている。「を」を「に」にするといいのではないか。</p>
事務局	<p>対応させていただく。</p>
会長	<p>ここにきていくつかの誤字・脱字、文言の統一ができていない部分があり、こういう点は市民の皆様にご公開する前に丁寧にきちんと修正し、完全なものをお示しするというのが重要ではないかと思う。内容の大きな修正等はなかったが、細かな誤字・脱字・ミス等を修正してから公開するというのを事務局の方をお願いしたい。</p>
会長	<p>議題3 「その他」</p>
会長	<p>今回で最後なので、委員の皆様全員に、これまでの感想や今後の徳島市の教育に対してのご意見・ご感想を一言ずつお話いただけたらと思います。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>初めてこのような会に参加したが、徳島市教育委員会が子どもたちのことをとても考えて、いろいろな施策を行っているということを感じたのですごく良かった。今後のことで2つほどお願いをしたい。子どもたちが元気に家を出て元気に帰ってくることが一番で、決して学校で命を落とすようなことがあってはならないと思う。今後こういった施策を展開するときに、子どもたちの安全の確保というのを一番に考えていただきたい。あと、ネットトラブルに関する記載が計画の中にあるが、小学校1年生からスマートフォンを持つ子が増えているので、低年齢の子どもたちを対象にネットトラブルに関する講習会や勉強会をしてほしい。高学年にならないと講習会などが無いが、低年齢の子どもたちも頻繁に使っており、実際に身近でネットトラブルが起きているので、早めに対策を立ててほしいと思う。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>委員の方のお話を聞いて、やはり一番は子供の命を守ることだなと感じた。子どもが命を絶ってしまったときに、スクールカウンセラーとして緊急支援という形で学校に入ることがあるが、支援する者も非常に精神的にやられるし、もちろん現場の先生方や子どもたちがとても苦しい思いをする。自分で命を絶った</p>

	<p>り、部活動の事故だったりいろいろあるが、子どもが亡くなることは絶対に駄目なことで、本当にどうにかしたい。こういった基本計画を立てていただく中で、子どもの命を一番に考えていただけたら嬉しい。</p> <p>あと、パブリックコメントで給食の話が出ていたが、週に1回は学校で給食をいただいている。私は安い金額でおいしくいただいていると感じているが、給食費を払えない家もたくさんあるので、そこは国が考えてほしいと思う。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>今年度の大きな人権教育啓発の研究大会の振り返りがあり、その中で反省点や課題が浮き彫りになった。参加者が固定化されているということと、満遍なく全世代の方が参加しておらず偏りがあるということが話題になったが、特に気になるのが30代40代、ちょうど保護者世代の参加が非常に少ないのが現状である。これらを今後の大きな課題として、解決を進めていかなければならないと思っている。</p> <p>計画の基本方針4「一人ひとりを尊重する人権教育・啓発の推進」に人権教育・啓発に関する記載があるが、これを基に学校教育・社会教育と分けることなく、社会総ぐるみで人権教育・啓発に取り組んでいく必要があると強く感じたし、それをやらなければならないという気持ちを新たにしたい。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>婦人会では地域の子どもたちの日常生活の援助を頭において、事あるごとに訪問活動をしている。クリスマスなどの行事に参加しても、今の子どもたちは新しい遊び、お菓子、遊具とかいろんなものに目がないので、子どもたちを喜ばせるためにいろいろな工夫をしている。こういうことを年に何回かやっているが、やはりお金の大事さを痛感する。情操教育や昔遊びなどいろんなことに興味関心を持ってもらい、世代の違うおじさんおばさんたちと一緒に遊ぶというようなことに力を入れている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>計画を読んで、やはり教職員の方の負担軽減というのがすごく大事だと感じた。最近、知っている先生がうつ病で退職されたというのを知る機会があったのだが、夢や希望を持って先生になった若者が、心を病んで辞めてしまうというのはすごくもったいないことだと思う。いろいろ世間の状況も大変で、保護者も余裕がないというのもあると思うが、教職員の方の負担がすごく大きいということは子どもの教育においてもマイナスだと思うので、負担軽減というのをきっちり実行できるような徳島市の教育であってほしい。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>計画策定に関わらせていただいて、今非常に感じているのが、現場の教職員が計画をしっかり受け止め、内容を把握して実行していくことが大事ということで、現場の私たちに置かれている責任の重さを改めて感じる事ができた。</p> <p>本校では、今年度人権大会や発表会の会場校などが4つ当たっており、先生方</p>

	<p>は非常に大変だったと思うが、先生方がお互いに相談し合う姿、職員室や教室、廊下で子どもたちのことを話し合っている姿を見るのが非常に嬉しく感じた。「我々教員も力をつけるチャンスだから」ということを常に言いながら頑張ってくれた。それを見た子どもたちの人権意識も変わり、大会に向けて前向きに1年間取り組むことができた。大会が全て終わった今非常に嬉しいのが、先生全員が人権学習等を力を抜くことなく続けてくれていることで、学校のそういった雰囲気ができあがったことが、大きな大会を4つこなし成果かなと考えている。</p> <p>それと、最近常々思っていたのが、保護者のSOSが非常に多いということで、4月5月は問題なかったのに年が明けると全然言うこと聞かなくなってきた、と言う親御さんが多い。保護者の方の困り感、SOSに早く気づけるような学校組織でありたいと改めて感じている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>徳島市教育振興基本計画の第4期が思っていた以上に良いものができたことに大変満足している。この会でいろんな方から意見を聞いたり、いろんな観点で教育を見直したりしたおかげで、バランスよくすべての教育に関わりながら学校経営ができたと感じている。本校は特に教育DXの推進を学校経営の柱としてやってきた。計画の27ページの(8)①に教育DXの推進について書かれているが、その成果や課題については、実感するところがあり、今後の取組にも大変期待するところである。実際に取り組んできて、タブレットに関しては様々な問題があったが、学校現場に足を運んでいただいたり、きめ細やかに対応していただいたりして、支援してくれた市の教育委員会には大変感謝している。ネットワークの改善や機器の配備などで環境はすごく良くなっていったが、ネットワークのスピードが速くなっても、あまり使わない方や見識のない方には実感してもらえず歯がゆかったりもした。また、どんどんアプリやネットワークが良くなってきていて、4年前とは大違いだと感じている。</p> <p>今後の取組が、この計画通りにいってほしいが、37年間教員生活をしていても、これだけの大きな変化はない。タブレット端末が1人1台にあたり、ネットワーク環境が充実すると、さすがに私たちの経験ではもう補えないが、これからどれだけ変わっていくのか逆に楽しみに感じる。この分野について今後も様々な苦労があると思うが、教育委員会の方たちにはぜひ全力で進めていただきたい。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>これまで、幼稚園・幼児教育のことばかり考えていたが、この会に参加して小学校・中学校・高校・社会、いろいろな観点から教育のことを考えることができた。パブリックコメントで市民の方から、分厚くて読みにくい、わかりにくいという声もあったが、本当に素晴らしい計画ができたと思うので、わかりやすく市民の方にお示しできたらいいかなと思う。徳島市の教育はこういうことやって</p>

	<p>いる、というのを市民に広く知らせることができたら、どんなに素晴らしいだろうと思っている。</p> <p>今後、市立幼稚園は認定こども園に移行していくと思うが、幼稚園教育の質の維持について子ども未来部とも協議していただき、ぜひこの取組が活かされることを願っている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>教員を目指す学生が書いた論文の最後が「徳島の教育のために全力で取り組む覚悟である」と締めくくられていたことを思い出しながら、教員を志す、やる気のある若者がのびのびと力を出し切れるような学校現場でなければならないと思った。「教育振興基本計画」の「振興」というのはふるい立つということだが、この計画は教育をふるい立たせる基本の計画だと思っていて、皆様のお知恵やお考えが持ち寄られ本当に素晴らしい計画ができたと思う。教員も保護者も、何よりも主人公の子どもたちみんながひとつになって、地域や地元の皆様方に助けていただきながら、これから教育がふるい立つような社会、教育が中心となっていくような社会であってほしいと思った。</p> <p>会の最初に、言葉を大切にし、心豊かなコミュニケーションを子どもたちに身につけさせたいという願いをしたが、その意見を計画に入れていただけたて大変嬉しく思っている。皆様と一緒に、心豊かなコミュニケーションで人と人とが繋がる社会になっていくような教育をこれからもふるい立たせていきたいなと思った。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>先日もマスコミに出ていたが、2029年、令和11年に学区制がなくなるという大きな変化が高校教育にも起こっていくようである。幼稚園・小学校・中学校、全てにおいて、教育が不易流行を繰り返し不確定で難しい時代を迎えていくことになると思われる。徳島市教育振興計画の第4期が徳島市内の幼・小・中及び市立高校の今後ますますの発展の一助になることを心から願っている。</p>
委員	<p>【意見】</p> <p>私からは2点お願いをしたい。昨年末に文科省が次の学習指導要領に関する中教審への諮問を行ったが、その中にこれからの子どもたちは「激しい変化が止まることがない時代を生きる」というような文言があった。この振興計画も計画期間を5カ年としているが、但し書きで「急激な社会情勢の変化などに伴い変更の必要が生じた場合は、適宜計画の見直しを行うこととします。」としている。これからの5年の間には、今までの5年間よりもっとすごい変化が起きるかもしれないが、その変化に対応しながら、この計画がよりよいものになっていくこと、さらにブラッシュアップされていくことをお願いしたい。</p> <p>2点目だが、今回成果指標を計画に入れ、非常に細かく目標値を定めていただいている。おそらくこれを基に点検評価が行われると思うが、振り返ることはとても大事なことであるので、今回設定した成果指標を分析の一つの指標として</p>

	活用いただき、さらに素晴らしい施策・事業の展開が図られるようお願いしたい。
会長	<p>【意見】</p> <p>この会議を通して、非常に多くの立場の方々が関わって教育が運営されているということに気付かされた。計画の3ページに背景として「VUCA」の時代というのがあるが、これからの若い人たちは本当に予測不能な中で生きていけないといけない。このような時代を生き抜いていくとなると、教育の中で子どもたちに身につけさせたい力というのは変わってくると思う。その基盤というのがこの教育振興基本計画であり、「VUCA」という予測不可能で変化の大きい社会の中でありながらも、子どもと先生の安全や命を守ることが根底にあるというふうに思った。大事なのは、この計画に基づいて先生方がどのように運用していくのか、その運用の中に地域や家族の方、家庭をどのように巻き込んでいくのかということで、これからの大きな課題ではないかと思っている。</p>
	提言
会長	<p>昨年の7月から私たち16人が策定委員会の委員として協議を重ねてまいりました。会議では各委員から専門分野にとどまることなく、活発にご意見をいただき、計画への反映とともに、市民にもわかりやすい、徳島市の教育の方向性を示せたと考えています。この計画案が「かがやきの人づくり」の一翼を担うことができれば幸いです。</p> <p>今後、徳島市の教育行政に対し、私たちができることがあれば何なりとお声掛けいただきたいと思っております。</p>
会長	教育長に対し提言書を提出
教育長	提言書を受領
閉会	午後4時12分